

平成11年12月14日

関係各位

東京大学生産技術研究所
安岡 善文

第9回生研フォーラム
「宇宙からの地球環境モニタリングフォーラム」
開催の案内

生産技術研究所では、平成5年より生研フォーラムとして「宇宙からの地球環境モニタリングフォーラム」を開催してきました。しばらく間が空きましたが、今年から再開したいと思います。来る12月20、21日（月、火）に東京大学生産技術研究所（六本木キャンパス）において第9回生研フォーラムを開催いたしますので奮ってご参加下さい。プログラムは下記の通りです。

今回は、温暖化防止京都会議（COP-3）等を受けて、生態系、水文のモニタリングに焦点を合わせ、これまで参加の少なかったこれら分野の方々もお招きいたしました。異分野の接点を探る情報交換の場にできれば、と考えています。地球環境モニタリングにおいてこれまで重要な役割を演じてきた衛星データの処理、解析、データアーカイブなどの分野の方々と新しい分野の交流の始まりになれば幸いです。

記

1. 開催日時： 平成11年12月20日（月）（午前10時—午後5時、終了後懇親会を予定）
12月21日（火）（午前10時—午後12時）
2. 開催場所： 東京大学生産技術研究所（六本木キャンパス） 第1会議室
3. 申込み先 : 参加は自由です（参加費無料）
資料準備の都合上、参加される方は下記までメールをお送り頂くか、fax頂ければ幸いです。

安岡 善文
東京大学生産技術研究所 C棟5階
〒153-8505 目黒区駒場4-6-1
電話：03-5452-6409 or 6411
Fax：03-5452-6408
e-mail：akikon@skl.iis.u-tokyo.ac.jp

第9回生研フォーラム参加申し込み

氏名 :
所属 :
e-mail :

第9回生研フォーラム
「宇宙からの地球環境モニタリング」
プログラム

12月20日(月曜日)

- 10:00-10:10 開会挨拶 (安岡善文、東京大学生産技術研究所)
- 10:10-10:30 陸域生態系リモートセンシングの動向 (安岡善文、東京大学生産技術研究所)
- 10:30-10:50 地球地図整備の現状及び地球地図作成のための衛星画像の利用
(佐藤浩、国土地理院)
- 10:50-11:10 高分解能衛星(IKONOS)画像を用いた地図作成のための判読可能性に関する
研究(速報) (門脇利広、国土地理院)
- 11:10-11:40 **(テーマ講演)**植生の地理分布と地球環境 (及川武久、筑波大学)
- 11:40-12:40 Lunch
- 12:40-13:00 ネットワークによる地球環境衛星データベースの構築と高度利用に関する総合的
研究 (高木幹雄、東京理科大学)
- 13:00-13:20 二次元イメージング・スペクトロメータによる植生反射率の計測
(田村正行、国立環境研究所)
- 13:20-13:40 6S 補正及び精密幾何補正を適用したアジア地域 AVHRR モザイク画像データ
セットの作成 (横山隆三、岩手大学)
- 13:40-14:00 NDVI データを用いた NPP の推定 (粟屋善雄、森林総合研究所)
- 14:00-14:20 衛星データを用いた純一次生産の推定手法について (古海忍、奈良女子大学)
- 14:20-14:40 衛星データによる全球純一次生産量の短期経年変動解析と炭素循環モデルに
よる相互検証 (市井和仁、名古屋大学)
- 14:40-15:00 アジア主要河川流域における純一次生産力と人口収容量に関する分析
(越智士郎、東京大学生産技術研究所)
- 15:00-15:20 Coffee Break
- 15:20-15:50 **(テーマ講演)**北方森林火災が地球温暖化に与える影響
(福田正己、北海道大学)
- 15:50-16:10 レナ川流域における 1km NDVI データの予備的解析
(鈴木力英、地球フロンティア)
- 16:10-16:30 Study on LUCC and Soil Degradation in China by Use of DMSP/OLS
and Other Data (JIANG Qigang, 立正大学)
- 16:30-16:50 NOAA AVHRR based Global Vegetation Modeling and Predictions for
Deforestation (Krishna Pahari,東京大学生産技術研究所)
- 16:50-17:10 Development of a model of radiation balance near ground level and
application to satellite data analysis
(村松加奈子、奈良女子大学)
- 17:30-19:30 懇親会

12月21日(火曜日)

- 10:00-10:20 リモートセンシング技術による水稲作付け面積の算出と生育モニタリング
(斎藤元也、農業環境技術研究所)
- 10:20-10:40 RC ヘリコプターによる現地調査システムの開発 (梶原康司、千葉大学)
- 10:40-11:00 GMS-5を用いた日射量の推定とその検証について (岡田 格、千葉大学)
- 11:00-11:20 衛星搭載降雨レーダーによる地表面後方散乱係数と植生・表層土壌水分の季節
変動 (瀬戸心太、東京大学生産技術研究所)
- 11:20-11:50 (テーマ講演) マイクロ波放射計による地表面水文量の広域算定手法の開発と検証
(小池俊雄、東京大学)
- 11:50-12:20 (テーマ講演) 森林プロット・データに基づく動態記述と変化予測
(甲山隆司、北海道大学)